

更科源藏 作詞
米山正夫 作曲

一

大上川の朝の風
きらめく光り身にあびて
青空高く舞ひ上がる
平和のしるし白鳩は
吾学舎の理想なれ

二

豊かに希望の若緑の
萌ゆる希望の若緑の
茂りて高き白楊の
あらしに耐える姿こそ
我等の行手示すなり

三

遠く果なく澄み渡る
朝日に匂う大雪の
不動の姿仰ぎつつ
学びの庭に生ひたちて
高きに進まん諸共に

四

時の流れは移るとも
石狩川の清流に
幾春秋を錬へたる
ほまれを胸に大らかに
行ふ希望の太洋に